

陸軍機密

陸支普第〇三ノ

谷副人普第四四二號

派遣地ニ於テ引續キ療養ヲ要スル人員ニ関スル件報告通牒

昭和拾四年十二月八日

陸軍大臣 畑 俊 六 殿

第百八師團長 谷口元治 殿

昭和十四年陸支機密第一七號昭和十三年徵集現役兵補充兵等派遣交代歸還等ニ関スル件達第四號並昭和十三年陸支機密第三九七號衛生兵増加配屬並交代歸還等ニ関スル件達第四號ニ依リ交代歸還セシムヘキ人員中派遣地ニ於テ引續療養ヲ要スル者、傷病名、所屬部隊並官等級別人員ニ関シ動員部隊整理要領細則第九條ニ依リ別紙ニ通報告(通牒)ス

報告(通牒)先

陸軍大臣、參謀總長、北支方面軍、第一軍、留守第八師團、留守各部隊

陸軍省 14.11.14 前午 大臣

陸軍省 14.11.14 第22小務 未編録

省陸 14.11.17 録

計	急性肺炎	腸チフス	病名	派遣地ニ於テ引續キ療養ヲ要スル人員調査表	第百八師團管理部
	秋田	秋田	聯隊區		
			准士官		
			曹長		
			軍曹		
			伍長		
			上等兵		
			二等兵		
			三等兵		
			計		
二	一	一			
二	一	一			

昭和二十一年九月

様式第六

派遣地ニ於テ引續テ療養良ラザル人員調査表

歩兵第百五聯隊

病名	聯隊区	准士官	曹長	軍曹	伍長	上等兵	二等兵	計
左下腿左足關節貫通銃創	青森			一	一			一
左胸部貫通銃創								一
左手腕捻挫								一
慢性マラリヤ								一
脚気並急性胃腸炎								一
マラリヤ				一	一			三
左下腿貫通銃創								一
左前額部砲彈破片創								一
左前膊貫通銃創並左側腹部貫通銃創								一
右肩膀軟部貫通銃創				一				一
左大腿部貫通銃創								一

左胸背部左臂部右耳部手擱傷破片創	左手掌迫蛋砲彈破片創	急性胃炎兼胃擴張	左臀部山砲彈破片創	左大腿部軟部貫通銃創	右胸部穿透性第六胸椎骨并胸髓並右肺損傷	彈破片創	左頰部貫通銃創	右膝關節貫通銃創	右腕骨折貫通銃創	左側胸部貫通銃創	背部挫傷	急性咽喉炎	左足關節挫挫
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	青森

1023

備 考				計	左下腿挫傷	右大腿部(骨折) 貫通銃創	右肘打撲傷	右踵部右肩胛部右側 腹部左側背山砲彈破片創	脚氣及外痔核	左足背貫通銃 創	炸物肉ソウマニス	左膝脛部軟部貫 通銃創
					〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	青森
					△		—	—				—
					△							
					△	—	—		—	—	—	
					△	—	—	—	—	—	—	—
					△							

膝並三時關節 ロイマチス	神經衰弱	頭部顔面部頸部 左右前胸部左右大腰部 四手骨指骨等他種骨節	腦膜炎ノ疑	未定	腸チフス	兩側濕性胸膜炎	脚氣	左腕關節部骨折 貫通銃創	銃創 右大腿軟部貫通	右下腿部挫創	病名	派遣地ニ於テ引續キ療養ヲ要スル人員表 歩兵第五十二聯隊
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	盛岡	聯隊區	
											准士官	
											曹長	
	一						一				軍曹	
											伍長	
	一			三			一		一	一	上等兵	
											二等兵	
											三等兵	
一	一	一	一	二	一	一	二	一	一	一	計	



備考	合計	慢性淋毒性尿道炎	左大腿部破片創後遺症	細菌性赤痢	ヘルニヤ	右足關節檢性
		同	同	同	同	同
	一			一		
	二					
	一五	一	一		一	一
	一八	一	一	一	一	一

派遣地		於テ引續キ療養ヲ要スル人員調査表		昭和十四年十月二十五日調		歩兵第百三十三聯隊	
病名	聯隊區	准士官	曹長	軍曹	伍長	上等兵	二等兵
坐骨神經痛	山形						
右足及腹筋破損							
汗刺							
濕性胸膜炎							
右第五腰椎下骨折							
右大腕關節左背筋破損							
頭筋破損							
右膝部貫通銃創							
右肘關節右肩胛部及咽喉部貫通銃創							
左手背(指骨)及頭部頸部破損							
左下腿軟部貫通銃創							
右足背部貫通銃創							
流行性感冒							
計							

陸軍

様式第六

陸軍

派遣地ニ於テ引續キ療養ヲ要スル人員調査表 騎兵第百八大隊		病名	山形	岩手	秋田	秋田	青森	青森	秋田	青森	青森	秋田	合計	備考
		職名	准士官	曹長	軍曹	伍長	上等兵	二等兵	計					
			1				1	1	1	1	1	1	5	一内臓疾患ニ等具中一八九月二十日 後藤人普第三八號ヲ 以報告 一八七廿九日 後藤人普第百四號ヲ以テ報告ス
													6	

(日本標準規格B-5)

備考		病名	盛岡	秋田	山形	秋田	秋田	秋田	秋田	盛岡	盛岡	准士官	曹長	軍曹	伍長	上等兵	一等兵	計	
備考	(中) 伊川仁吉 (左) 部孫兵衛 (右) 藤喜英治 (右) 泉内之助 (右) 奈良良易三 (腰) 阿部鉄吉 (中) 野恒康治 (右) 佐藤留蔵 (腰) 鈴木次郎太郎 (右) 清野祐助 (右) 相澤金四郎 (右) 三島由五郎 (右) 菅原菊壽	慢性淋毒性尿道炎、再發	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡								
		急性大腸炎	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡								
		淋毒性攝護腺炎	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田								
		右大腿挫傷	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田								
		右胸部馬蹄傷	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田								
		腰痛	山形	山形	山形	山形	山形	山形	山形	山形	山形								
		中耳炎	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田								
		カク儿性莫痘	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡								
		慢性氣管支炎	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田								
		左前胸潰瘍	青森	青森	青森	青森	青森	青森	青森	青森	青森								
		左有脚部並首部 二受創	函館	函館	函館	函館	函館	函館	函館	函館	函館								
		右上前神經痛	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田								
		不明	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡								

派遣地ニ於テ引續キ療養ヲ要スル人員調査表 野砲兵第百八聯隊

派遣地ニ於テ引續キ療養ヲ要スル人員調査表		輜重兵第百八聯隊					
病名	聯隊區	准士官	曹長	軍曹	伍長	上等兵	二等兵
マ 高熱性胸膜炎	秋田					一	一
胸膜炎兼肋神經痛	〃					一	一
關節リウマチ	〃					二	二
A パラチフス	〃					一	一
パ ラチフス	〃					一	一
細菌性赤痢	〃					一	一
未定	〃					一	一
大腸炎	〃					一	一
							計

